

(4). 介護保険施設等における利用者等の医療ニーズへの対応の在り方に関する調査研究事業

入所者・入院患者の状況(基本情報)【入所者票】

○入院・入所者の要介護度をみると、介護療養型医療施設では要介護4・5の者が約8～9割を占めており、他の施設類型に比べその割合が高かった(図表18)。

○医療区分1の者の割合は、介護療養型医療施設では5割を超えたが、医療療養病床では約2割であった(図表17)。

○認知症がある入院・入所者の割合は、介護保険3施設では約8～9割を占めるが、医療療養病床では66.4%であった(図表19)。

調査票該当箇所: 入所者票 問1性別、問2年齢、「特」問15「老」「療」「医」問16医療区分、「特」問12「老」「療」「医」問13要介護度、「特」問14「老」「療」「医」問15認知症高齢者の日常生活自立度

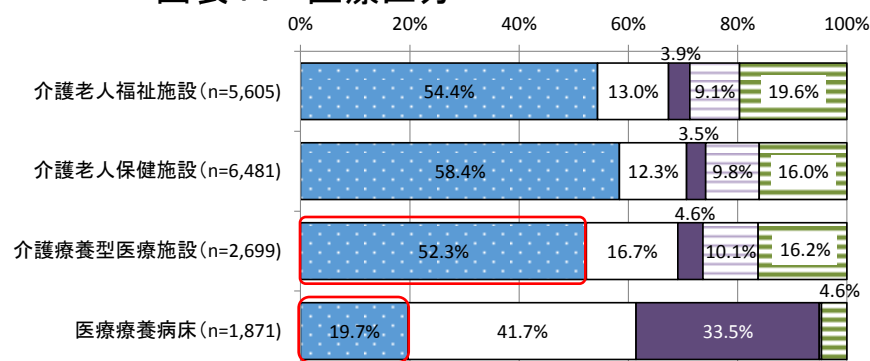
図表15 性別

	件数	男	女	不詳
介護老人福祉施設	5,605	1,130 20.2%	4,427 79.0%	48 0.9%
介護老人保健施設	6,481	1,613 24.9%	4,832 74.6%	36 0.6%
介護療養型医療施設	2,699	701 26.0%	1,987 73.6%	11 0.4%
医療療養病床	1,871	693 37.0%	1,174 62.7%	4 0.2%

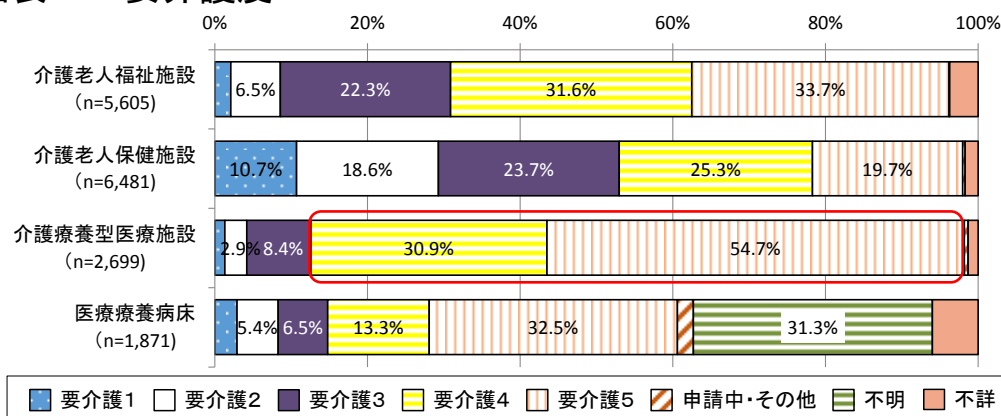
図表16 年齢

	件数	(単位均: 歳値)	標準偏差
介護老人福祉施設	5,605	86.6	7.9
介護老人保健施設	6,481	85.6	8.4
介護療養型医療施設	2,699	85.8	8.8
医療療養病床	1,871	81.9	11.3

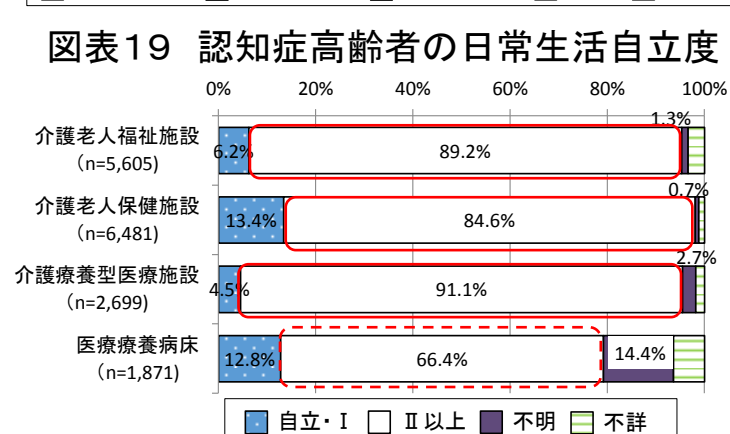
図表17 医療区分



図表18 要介護度



図表19 認知症高齢者の日常生活自立度



※入所者の属性について昨年度調査と比較したが、傾向に大きな差は見られなかった。